# 平成２９年度　旭川東高校（全日制課程）教育活動の視点

【校　訓】

生をよろこべ　矩にしたがえ　全力をつくせ

【学校教育目標】

1　広く語らい信頼を深め、自ら啓発し、共に鍛えよう。
2　本校の歴史・伝統を踏まえ、理想的な学園の建設に努めよう。
3　有為な社会人、国際人となるための教養を高めよう。

【学校標語】

シマレ　ガンバレ
挙校大和

【重点目標・めざす生徒像】

～人間性豊かな生徒の育成を期して～

1 志高く学問に対する興味関心を深め、知的好奇心を持つ喜びが味わえる生徒
2 学習、行事、部活動等に積極的に参加し、自らの意思で学校生活を創造する生徒
3 心身ともに健全で、思いやりの心と感謝の気持ちで挨拶と笑顔のある生徒

【経営方針】

1 生徒・保護者・地域の期待に応えるための学校経営に努める。
2 自ら意欲的に学び、考えを主張し、知的好奇心をもって喜びが味わえる学習活動を推進する。
3 自覚を持ち、責任ある行動と自立心の向上をもった自主的な活動を育む。
4 一人一人の進路実現に向けての教育課程の編成に努め、進路指導体制の確立を図る。
5 学年・教科・分掌及び教職員全員による課題解決のための取組を推進する。
6 特別活動への意欲的な参加や生徒会活動等を通して、心の教育の充実を図る。

【ミッション】　地域社会における本校の使命

・新しい時代を生き抜く　　・主体的に自らの夢に挑戦しようとする
・健全で逞しい人間を育成する

【ビジョン】　使命を実現しようとする本校のあるべき学校像

1 地域の期待に応える学校
　～生徒が高い志を持ち、その実現に向けた真の学力をつけさせる教科指導を実践する。
2 生徒にとって生涯を通じて心の糧となる学校
　～知・徳・体の調和のとれた指導により、豊かで逞しい心を持った生徒が育つ。
3 信頼される学校
　～生徒・保護者・地域との確かな信頼関係があって、教育が成立する。

【学校経営方針】

1 教職員一人一人が、「学校教育目標」及び「重点目標」を意識し、その達成に向けて創意と意欲を持って教育活動できる協働体制を確立する。
　・「チーム旭川東」を常に意識し、組織としてしっかり機能する。
　・集団が組織として機能するには、教育的ベクトル（大きな方向性）の共有が必要
2 「学校力」を高める　＝　その根幹は「教師力」と「経営力」
　・学校力が高まれば高まるほど「信頼される学校」となる。
　・学校力の高い学校　＝　先生も生徒も高い志をもって生き生きと活動している学校

※きょう-どう【協働】
　複数の主体が、何らかの目標を共有し、ともに力を合わせて活動すること。
※質の高い目標の条件（SMART の法則）
　①表現が具体的で分かりやすいこと（Specific）　②第三者が測定可能なこと（Measurable）
　③メンバーが合意していること（Agreed upon）　④現実に達成可能なこと（Realistic）
　⑤きっちりと期限が決まっていること（Timely）